

大海小CNだより②

令和4年8月1日

校長 香林 直晴

学校コーディネーター 池田 美雪

盛り沢山の 1学期ふり返り!

毎日猛暑が続いていますが、4年ぶりのプール開放に連日大賑わい、プールからは子どもたちの元気な声が聞こえてきます。1学期はたくさんの地域の皆さまから学びがありました。

◇1・2年生「大きくなーれ」【さつまいも植え】

1・2年生は、さつまいもの苗を植えました。学校の畑は、4月に東憲治さん（米作りの先生：中沼）に全面耕していただき、サツマイモを植える準備では、林清春さん（中沼）に、耕し・畝づくりをしていただきました。当日は林さんに教えていただきながら、上手に植えることができました。秋には大きなお芋が収穫できますように・・・。



◇3・4年生「戻って来てね」【鮎の稚魚の放流】

4/26に、大海川漁業協同組合のみなさんのご協力のもと、大海川で鮎の稚魚の放流をしました。稚魚を放流した後、組合長の谷口啓司さんより鮎について説明をしていただきました。今年は3年生も一緒！あいにくの雨でしたが、鮎は元気に大海川を泳いでいきました。



◇5年生「収穫が楽しみ」【代かき・田植え】

5年生の米づくりは、田んぼの先生の東憲治さんはじめ中沼生産組合の皆さんにご指導・ご協力いただきます。田植えでは、全身泥だらけで作業した子もいました。昔の苦勞も感じながら、おいしいお米ができるよう、頑張って手作業で植えることができました。1面ぜんぶ自分たちの力で植えるために、給食時間ギリギリまで協力して植えていました。



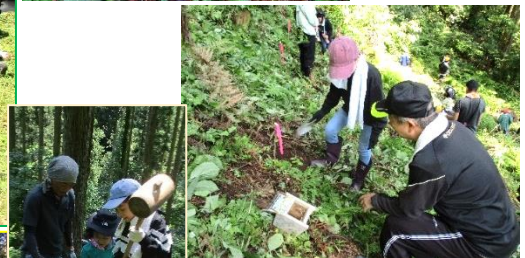
◇3年生・みずほ「早く芽を出して」【大豆植え】

大海小では3年生になると伝統の大海味噌づくりをします。完成は4年生の秋頃。大豆を植える作業はそのための第一歩です。瀬戸町の高崎武義さん、高崎政勝さんにお世話いただいています。ひとつの穴に、2粒ずつ、20cmくらい空けて次の穴を掘る・・・3年生は丁寧に黙々と上手に植えることができました。秋には枝豆の収穫体験、脱穀体験、大豆の選別を経て、冬には味噌づくりをします。



◇5・6年生・PTA【学校林整備作業】【どんぐりの木の植樹】

学校林の整備作業、早朝からたくさんの皆さんが参加しました。金沢森林組合の高野さんと岩佐さんに、森の役割についてお話をいただいた後、まずは学校林の整備作業を行いました。大海小の学校林は、学校から3km離れた野寺の山の中にあります。かなりの急斜面を、整備用の丸太を抱えて登ったり、下草を刈ったりするのは重労働でしたが、児童は環境生活部や保護者の方々に教えてもらいながら、しっかり作業することができました。また、現在の5年生が4年生の秋に植え、半年間学校で育てたどんぐりの木を、学校林に植樹しました。実がなるまでには10年以上かかるそうです。いつか、ここに来て、成長したどんぐりの木を見られたら良いですね。



◇全学年「自分の考えを話す・人の考えをじっくり聞く・考える」【哲学対話】

今年も西田幾多郎記念哲学館の方にご協力いただき、全学年で哲学対話をします。哲学対話自体全国的にも珍しく、年に2回、全学年が取り組むのは、かほく市でも大海小だけです。哲学対話の時、児童は、答えのないテーマに、自分の考えを話し、他の人の意見をよく聞き、じっくり考えていました。初めて挑戦の1年生も、2年生に交じり、しっかりと自分の考えを話していました。

低学年 おとなはわかままいたらだめなのか？ おしをころしてもいいのか？ うそをつくのはわるいこと？

高学年 約束は守らなきゃいけないのか？ 大人ってえらいの？ 友だちに合わせたほうがいいのか？



たくさんのゲストティーチャーにお世話になっています



全学年書写 竹中絹子さん



5・6年家庭科 葛葉タカさん、吉村幸子さん、黒部佳津子さん



読み聞かせ やまんばさん ひみつのポケさん



器械運動・水泳 西田健一さん



1年押し花アート 葛葉タカさん



5・6年音楽会 岡田謙一さん、岡田生太郎さん、畑山好恵さん



❖ 1学期もたくさんの地域の皆さまにお世話になりました。紙面の都合で、今回紹介できなかったこともあります。学校HPでもご紹介しております。ぜひ2学期も引き続きよろしくお願いたします。